

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	グラフィックデザイン実習1B	
科目基礎情報					
開設学科	グラフィックデザイン科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	選択 ☒	時間数	60時間
単位数	2 単位			授業形態	実習
教科書/教材	参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。				
担当教員情報					
担当教員	経真珠美		実務経験の有無・職種	有 イラストレーター	
学習目的					
この科目は、実際にアナログ制作に使用する道具を使い、基本的なワークフローを交えながら、イラストレーションの描画を行う。制作を通じて、絵の具、筆、紙といった、道具の扱い方を学ぶとともに、課題となるテーマを、自身の中で昇華し、イラストレーターとして必要な表現力を学ぶことを目的としている					
到達目標					
この科目ではイラストレーションコースのスキルとして以下のことを目標としている。①課題となるテーマに対して、制限の中で表現できること、何が求められているかを模索することができる。②浮かんできたイメージをアウトプットし、教員、学生間でコミュニケーションをとりながら制作できること。③道具の使い方のHOWTOを知り、それぞれの道具の特徴を知ること。④提出期限を厳守し、完成したイラストについて明確に説明できること ☒					
教育方法等					
授業概要	この授業では、実際に手を動かし、アナログでの課題制作を行う。個人ワーク主体ですすめ、場合によっては屋外での作業も行う。イラストレーターが用いるテクニックやセオリーを学び、発案、制作相談、検証、発表、評価を行う。この授業に主体的に参加することで、イラストレーションの描画のフローの基礎を学ぶ				
注意点	この授業では、イラストレーション制作に必要な教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。必要な道具の準備を忘れないこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	課題完成度	60%	提出課題の完成度を評価する		
	相談検証	10%	制作準備と過程を評価する		
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する		
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス、課題スケジュール		講師紹介・イラストレーターの仕事の内容・オリエンテーション		
2回	スケッチ描画①		目で見たものをスケッチし、紙の中で構成できる		
3回	スケッチ描画②		ラフを元に、下書きを描く		
4回	スケッチ描画③		目の前の物体を見ながら、着色をする		
5回	キャンバス描画①		技法を用いて、描画テクニックを学ぶ		
6回	キャンバス描画②		課題内容を理解し、リサーチして、モチーフの情報を収集する		
7回	キャンバス描画③		ラフを具体化し、描いていく		
8回	キャンバス描画④		着色する		
9回	キャンバス描画⑤		制作物を完成提出、プレゼンテーションする		
10回	イラストレーションデザイン①		目的と用途を理解し、リサーチを行い複数案を作る		
11回	イラストレーションデザイン②		情報を整理し、複数の提案サムネイルを描く		
12回	イラストレーションデザイン③		提案サムネイルを元にラフスケッチとして制作する		
13回	イラストレーションデザイン④		ラフを元に、下書きを描く		
14回	イラストレーションデザイン⑤		着色をする		
15回	イラストレーションデザイン⑥		制作物を完成提出、プレゼンテーションする		